

Rotary



ガバナー月信

Vol.6
DECEMBER 2016

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



大室 穠 RI 会長代理 (11月6日(日) 地区大会二日目、熊谷文化創造館さくらめいと)



人類に
奉仕する
ロータリー

国際ロータリー第 2570 地区事務所

〒355-0028 東松山市箭弓町 2-5-14 紫雲閣 3階

TEL : 0493-21-2570 FAX : 0493-21-2571

E-mail : d-office@mail.rid2570.gr.jp

<http://www.rid2570.gr.jp/>



知恵と元気を

12月は「疾病予防と治療月間」

国際ロータリー第2570地区

2016～2017年度 ガバナー 前嶋 修身



<地区大会にご協力ありがとうございました>

皆様のご協力を得まして地区大会（11月5～6日）を無事終えることができました。大会の企画、準備、運営にお骨折りいただいた地区大会実行委員会、ホストクラブ（熊谷RC）、コ・ホストクラブ（熊谷西、熊谷東、熊谷籠原、熊谷南 各RC）の皆様には心より感謝いたします。

RI会長代理としてRI第2680地区パストガバナー大室 儒様（宝塚武庫川RC）には、二日間にわたり、懇切丁寧なロータリーに関する情報とご指導をいただきました。なお、ご夫妻には大会前日の4日からお見えいただき、打ち合わせをいたしております。

大会初日の指導者育成セミナー1「今泉奨学会とミャンマー」では、今泉PGによる淡々とした中にも感動的なスピーチがあり、また、駐日ミャンマー国トウレイン・タン・ジン大使におかれましては来日中のアウンサン・スーチー氏を成田に送った後、今泉PGのために駆けつけていただき、国際奉仕というものを臨場で実感いたしました。セミナー2では、ロータリー財団100周年記念として、当地区の財団の活動について歴史をたどり、改めて今後の実践的な取り組みの参考となりました。

RI会長代理大室ご夫妻歓迎晩餐会は国内12の地区ガバナーご夫妻、2770地区および当地区パストガバナーご夫妻他、会員240名にご出席いただき和やかに華やかに開催いたしました。ティータイムでのアルト小川明子さん、バリトン原田勇雅さんによる圧巻のコンサートが彩りを。

大会二日目は、早稲田大学グリークラブのロータリーソングで幕開きしました。会場が盛り上がったガバナー補佐5名による映像を使った地区内クラブの現況紹介。そしてメインの特別講演では、RI元会長田中作次様により「田中作次さんに聞こう！ ロータリーとは、奉仕とは、人生とは」のテーマで、会場内の会員との質疑応答に多くの時間を当てました。活発なご質問と、田中作次様の実践に裏打ちされた簡潔で説得力ある回答があり、会場内の参加者はロータリーらしい素晴らしい時間を過ごされたことと思います。

<アトランタ世界大会>

世界大会は世界中のロータリアンが集まり、ロータリーがワールドワイドであることを心から実感できます。この機会に第2570地区のたくさんの会員が参加されることを期待しています。“第2570地区ガバナーズナイト”は、6月11日夕刻にアトランタ市内のレストランを予約しています。JTBに依頼しオフィシャル・ツアーを2コース作成しました。各クラブに案内しています。また、当地区ホームページにもアップしていますのでご覧ください。

<疾病予防と治療月間>

2014年RI理事会において、重点分野である「疾病予防と治療月間」である12月を、地域社会の医療従事者の能力向上、伝染病の伝播を食い止め、非伝染病とそれによる合併症を減らすための、疾病予防プログラム、地域社会の医療インフラの改善、疾病の蔓延を防止することを目的とした、地域社会への教育と地域動員、疾病またはケガによって引き起こされる身体障害の予防、疾病予防と治療に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強化する月間としました。

青少年交換委員会 第3回オリエンテーション報告

青少年奉仕部門委員会 委員 竹内 秀明 (富士見RC)

第3回オリエンテーションが10月9日にガバナーエレクト、来日学生および次年度派遣候補生を始め、ホストファミリー、カウンセラー、交換委員等で国立女性会館に於きまして行われました。

今回は井埜利博様より予防接種についてという演題で卓話をして頂きました。これは派遣候補生がこれから派遣地区へ行くにあたり必要なことで、大変参考になった事でしょう。

その後、ローテックスが司会を担当して派遣候補生の宿題を行いました。宿題は派遣先で必ず必要になる自己紹介や出身地の紹介についての発表という事でした。ほとんどの学生はパワーポイントを駆使して発表しておりました。その後来日学生の発表がありました。日本語に慣れてきている学生や、まだなかなか慣れない学生がありますが、今後の成長が楽しみであります。その後は来日学生の行動などについてホストファミリーとの意見交換を行いました。



第34回インターアクトクラブ合同奉仕活動セミナー報告

アクト委員会 委員 後藤 賢治 (入間RC)

去る11月13日(日)、西武学園文理高等学校にて第34回インターアクトクラブ合同奉仕活動セミナーを開催。今回のテーマは、バリアフリー体験～2020年のボランティアへの第一歩～。

地区内6校のインターアクトクラブ(iac)から53人、真下青少年奉仕担当諮問委員を始め地区内会員24人が集い盛大に開催されました。

午前中に、基調講演「生きて生きて」工房 夢来夢来 代表 田内勝枝様のビデオを視聴させていただきました。彼女が17歳まで大好きなバスケットボールをやっていて、足に異常を感じて病院に行った時に骨肉腫と診断され右脚を股下8センチから切断する大手術をし、その時の大変辛い心境、これで負けてなるものかという精神力で義足を履き、卓球を始め、一本足のスキーを始め、水泳を始め、海外のスキーの世界大会まで行かれ、今現在72歳で20年以上デイ・サービスのボランティアをし、諦めない72歳でも挑戦し続ける田内様はとて輝き、皆が感動をいただきました。

午後の視覚障害者の方の大変さを学ぶためにバンダナで目隠しをして、車椅子の体験並びに白杖で歩くなどの体験を全員で経験しました。

アクターの皆さんの言葉から、今回を通じて障害者の方の気持ちを理解することができ、街や駅で困っている障害者の方を見たら、自主的に声を掛けてあげたいと意見を聞きました。とても良い体験ができたと思います。



第41期日豪青年相互訪問 第1回オリエンテーション開催

国際奉仕部門国際交流委員会 副委員長 林 康雄 (志木RC)

10月30日(日)午前9時30分から、東松山市「紫雲閣」に於いて第41期日豪青年相互訪問候補生に対する第1回目のオリエンテーションを開催致しました。当日は、前嶋修身ガバナー、井桁憲治国際奉仕部門委員長にも最後までご参加いただき実りあるオリエンテーションとなりました。

候補生の募集に当たり、本年度初めてポスター及びパンフレットを作成し地区内全てのクラブに配布する他、地区内のインターアクトクラブを有する各学校、ローターアクトクラブのある尚美学園大学をはじめロータリアンの子弟以外の青年達にも参加への道が開かれていることをPR致しました。

候補生は、社会人1名、大学生5名、高校生3名の計9名で、男性3名女性6名となりました。候補生達は自己紹介の中で、将来の目標と英語を身につけたい思いをそれぞれ語りました。英語圏で生きた英語を学びたい、英会話力を生かして仕事をしたいと渴望している若者が多数存在することを、今回候補生となった皆さん以外の若者からも多く感じました。

オリエンテーションは、「ガバナー挨拶」「事業の目的」「訪問団長紹介と候補生自己紹介」「プログラムの概要説明」「事務連絡」「その他質疑応答」で11時30分に終了しました。ガバナーが挨拶の中で、若者達の国際交流が世界平和への礎となると語られたことに世界平和の種を蒔くロータリーの存在意義を感じました。

今後オリエンテーションは第4回目まで続き、2017年1月14日(土)から二週間、豪州の青年チームを迎えホームステイと日本でのプログラム実施となります。同年3月22日(水)より同じく二週間、日本チームは西豪州のパスへ旅立ちます。



米山記念奨学部門 バザー報告

米山記念奨学部門委員会 委員長 忽滑谷 明 (入間RC)

地区大会において米山記念奨学部門ではバザーを行い、売上代金161,000円は米山記念奨学会へ寄付をさせていただきました。

多くのロータリアンの皆さんにご協力をいただき誠にありがとうございました。



第5回全国インターアクト研究会参加報告書

アクト委員会 委員長 加藤 洋子 (和光RC)

10月21日(金)、22日(土)2日間にわたり全国インターアクト研究会が、名古屋市ミッドランドホールにおいて、ロータリアンと顧問教師会総勢120人のもと、盛大に開催されました。ホストは2760地区。研究会のテーマは「主役はインターアクター」。

1日目はパネルディスカッションで全国インターアクト研究会のあり方について、会場と一体となり単なる報告会ではなく、どうしたらインターアクトが発展するか、インターアクトをどのようにサポートしていくか、どのようにして地区や学校と顧問教師の協力を得て、私たちが出来ることは何か、話し合いました。

- 校長先生にアプローチ
- 顧問教師とロータリアンのコミュニケーション
- インターアクトに関心を持ってもらえるようにPR活動→まずロータリアンの理解と関心を深めることが1番大切。

分科会では委員長会議に出席しました。各地区のインターアクトクラブの活動状況、研究会のあり方について活発に意見交換が交わされました。ガバナーに参加して頂き、インターアクトをより深く理解して頂けるのではとの意見もありました。

2日目はインターアクターによる活動報告がありました。どうしてこんなにも自発的に多くの活動が楽しく出来るのか感心しました。遠方のクラブはビデオで活動報告を行いました。真に顔の見えるインターアクト研究会であり、インターアクト甲子園のようでした。新たな取り組みとして2760地区主催のお祭り(ワールドフードふれ愛フェスタ)にサポート参加している、インターアクター・ローターアクター200人のライブ中継が会議室の大画面に映しだされました。

さて我が2570地区は狭山ヶ丘高等学校がビデオで参加しました。

「戦争を知らない私達ができること→戦争のない未来を創る。」

「野々下氏の戦争体験の話をします」から始まりました。

野々下氏は大正13年生まれの92歳、ロシアでの抑留生活から日本への帰還までを克明に発表しました。核エネルギーのメリットとデメリットについても、討論の結果を報告しました。壇上から「私達にとっても考えさせられる発表でした。大変優秀なクラブですね。」とお褒めの言葉頂きました。

日本には599のインターアクトクラブがあり、それぞれの地域社会のニーズに目を向けた活動をしています。問題を見つけて解決する能力、マネジメント能力を養い、インターアクトクラブを通して得るものは、測り知れない事を知りました。参加させて頂きありがとうございました。

次回開催地区は2550地区栃木県です。是非是非、顧問の先生方、ガバナーにも参加して頂きたいと思えます。

朝霞ロータリークラブ

会長 高橋 克安 / 幹事 大畑 茂

9月13日(火)。朝霞ロータリークラブが第2570回の例会を数えるこの日、くしくも前嶋修身国際ロータリー第2570地区2016-17年度ガバナーのご枉駕の栄に浴してのガバナー公式訪問となりました。

会長・幹事・新会員との懇談、例会での卓話を頂いて後の第3回クラブ協議会では「クラブを発展させる…なぜ会員増強が必要なのか」「ロータリアンの魅力とは…クラブの魅力をたかめるためには」の二つをテーマに会員の活発な討議を得ました。結びに前嶋ガバナーより「ロータリーの魅力について」という視点からご講評を頂きました。

末筆ながら、ご随行いただきました武藤典夫第2グループガバナー補佐、飯塚幸一地区幹事、福島良浩・富田敏夫両地区副幹事のご労苦に感謝申し上げ報告とします。



坂戸さつきロータリークラブ

会長 笠間 益伸 / 幹事 市川 紀文

10月5日(水)、前嶋修身ガバナー、中嶋清ガバナー補佐、飯塚幸一地区幹事、小林肇地区副幹事をお迎えしてガバナー公式訪問を開催いたしました。例会に先だつて、会長、幹事、会長エクト、新入会員(3年未満)を交えての懇談が和やかな雰囲気の中で行われました。

例会時、前嶋ガバナーには今年度RI会長テーマや地区テーマのご説明をいただきました。続いてクラブ協議会ではRLI方式により「会員増強」をテーマとした討論が行われ、講評では今期のテーマ「知恵と元気を」のモデルとも言えるクラブとお褒めの言葉を頂きました。



新座ロータリークラブ

会長 龍山 利道 / 幹事 陣野 壮太郎

10月6日木曜日、新座ロータリークラブ例会場ベルセゾンにおいて前嶋修身ガバナー、武藤典夫ガバナー補佐、副幹事2名と飯島様（熊谷RC）合計5名をお迎えしてのガバナー公式訪問が行われました。会長幹事懇談会、新入会員懇談会を経て例会、ガバナーの卓話、記念撮影会、クラブ協議会と滞りなく開催できました。

前嶋ガバナーには私的な部分ではご自身が社会人になられた頃（当クラブ最寄の）志木駅近辺の独身寮に住まわれていらしたお話や新座ロータリークラブのバナーデザインにもなっている平林寺を大変好んで散策されたことなど新座に感じる郷愁や親近感をお話いただきました。

お陰様で「会員増強」がテーマだったクラブ協議会も和気藹々と盛り上がり“友引”でもあった当日に相応しく積極的かつ現実的な増強のアイデアがたくさん出ました。

前嶋ガバナーには大変参考になるアドバイスをたくさんいただき30名の当会が40名になっていくよう激励もいただきました。また大変バランスの良いクラブだとお褒めのお言葉もいただきました。ありがとうございました。



狭山中央ロータリークラブ

会長 佐藤 圭司 / 幹事 益子 伸明

10月11日（火）、狭山東武サロンに前嶋修身ガバナー、福島良浩地区副幹事、野本俊光第3グループガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問が行われました。

例会に先立ち会長・幹事、入会3年未満の会員4名による懇談会が行われました。4名の会員へガバナーから一人ひとりに入会動機、現在の状況など言葉が掛けられ、アドバイスや有意義な情報をいただきました。また会員増強に関しても貴重なアドバイスをいただきました。

例会場に移り、全員での食事の後例会が開会しました。卓話ではガバナーのテーマである「知恵と元気を」をより具体的に説明していただき、クラブ及び例会の運営方法、会員増強について深く知ることができました。

クラブ協議会では例年行ってきたRLI方式から年度計画書をメインにした委員会ごとの報告を行いました。ガバナー総評ではRLI方式以外だったことを指摘されましたが、卓話とは違った見地でのロータリーの魅力や増強の忌憚無い話をいただき、無事に公式訪問を終了いたしました。



志木柳瀬川ロータリークラブ

会長 深澤 隆之 / 幹事 荻野 光一

10月13日(木)18時より、前嶋修身ガバナー、武藤典夫ガバナー補佐、会長幹事による懇談会のあと、前嶋ガバナー、武藤G補佐をお迎えし、地区副幹事西田 善明様、馬場 俊久様と共に公式訪問が開始されました。プレゼンターをガバナーにお願いし、マルチプル米山功労者、R財団マルチプルP. H. Fに手渡されました。ガバナーの卓話におかれましては、ジョン・ジャームR I会長テーマ「人類に奉仕するロータリー」について、地区テーマ「知恵と元気」について詳しく説明頂き、その話の中で真のロータリアンについては、箱根の石碑に刻まれている、読み人知らずの「あれを見よ 深山の桜 咲きにける 真心尽くせ 人知らずとも」の句を引用され、まさしくロータリアンの神髄に匹敵されると説明されました。協議会では会員増強と社会奉仕について会員の意見発表や質問があり、これに対し前嶋ガバナーよりロータリーのPRや、小さいクラブでの困難である増強を他の小さなクラブでの参考になる事などの回答して頂き、和やかな中にも真剣な公式訪問を無事終了する事が出来ました。



川本ロータリークラブ

会長 鈴木 正浩 / 幹事 飯塚 昇

10月18日(火)にガバナー公式訪問として、前嶋修身ガバナー・佐橋正行ガバナー補佐・西田善明地区副幹事・上林寛地区大会副実行委員長をお迎えしました。

懇談会、例会に続き協議会が開催され「ロータリアンの魅力とは」のテーマで会員から活発な意見が出されました。

前嶋ガバナーからは、懇談会・協議会で川本クラブへの効果的なアドバイスと熊谷次郎直実がデザインでされた地区のピンバッジを頂き、会員全員充実した日となりました。



熊谷東ロータリークラブ

会長 石井 典男 / 幹事 市川 富夫

10月19日(水)、前嶋修身ガバナー・湯本茂作ガバナー補佐をお迎えしての公式訪問を実施致しました。午前中、入会3年未満の会員2名と会長・幹事同席にての懇談では、各会員の入会動機や入会後の考えかた、そして現在を聞きまして、その後 ガバナーより、ポイントアドバイスや今後のロータリーの抱負を幅広く和やかに話していただきました。

午後、前嶋ガバナーからR I・会員増強・社会奉仕についての卓話を頂きました。「楽しくなければロータリーではない」「社会奉仕は身近なことだから」等を、熊谷ロータリークラブ5人のお客様の参加もいただき、分かりやすい卓話を拝聴させて頂き、ありがとうございました。

クラブ協議会では、R L I方式により、2グループに分かれ、「充実した人生を送るには」の議題に絞り、各自活発なディスカッションを致しました。

最後に、前嶋ガバナーより「ロータリーのこころ」に基いた講評をいただきました。今後、熊谷東ロータリークラブみんなで活発に運営できる光が見えた一日に感じました。



熊谷籠原ロータリークラブ

会長 中村 広喜 / 幹事 並木 信二

10月26日(水)、前嶋修身ガバナー、湯本茂作ガバナー補佐、飯塚幸一地区幹事、岡部洋一地区大会実行委員長、太田洋会員をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催しました。

例会前には、入会3年未満の会員2名を交えた懇談会を行い、引き続き例会での卓話では、地区の現状や会員増強の大切さ等のお話を頂きました。又、現在の会員数25名を再来年の30周年には、30名にどの目標値も頂きました。

クラブ協議会では、全体総括のDL1名とグループごとに2名のDLで「ロータリアンの魅力とは」をテーマにR L I方式で活発な意見が発表されガバナーの総評ではいくつかの意見について高評価を頂きました。

その後、月末恒例の懇親会が行われ充実したガバナー公式訪問となりました。



米山梅吉記念館便り

シリーズ④ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、アメリカの大学卒で演説は上手、英語自在で男前、入行1年で神戸支店次席になり、欧米銀行業務視察の出張命令が下りました。欧米視察は約1年に及び、池田成彬、丹幸馬とアメリカ、ロンドンなどを巡回しました。実習調査して得た知識は「三井銀行欧米出張員報告書」として作成、この報告書は三井銀行だけではなく、今に至るまで他行も参考にするほどの成果でした。以後、大阪支店次席から大津支店長、横浜支店長、大阪支店長、明治42年に常務取締役役に就任、そして55歳で三井信託銀行を創業するまで27年間銀行人として活躍しました。



三井銀行欧米出張員報告書(さくら銀行)

米山梅吉
関連図書
の紹介

文庫判
谷内宏文著
本文369ページ
890円



点描 米山梅吉 新風舎刊
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の好著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱い中です。

米山梅吉記念館へのご来館歓迎
クラブの移動例会、個人でのご来館歓迎。日本のロータリー創設者米山梅吉の生涯、奉仕活動、社会貢献や根幹にあるロータリー精神を、学芸員の解説でより深く知ることが出来ます。

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時

【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



新会員のご紹介



氏名 杉田 清
クラブ名 入間南RC
入会年月日 2016.9.27
勤務先 入間都市開発(株)
紹介者 大河内 隆敏



氏名 杉田 歩
クラブ名 加須RC
入会年月日 2016.11.1
勤務先 杉田産業(有)
紹介者 千津井 保夫・野本 幸弘



氏名 小澤 照章
クラブ名 行田RC
入会年月日 2016.11.10
勤務先 松坂屋建材(株)
紹介者 湯本 茂作



氏名 木島 圭介
クラブ名 行田RC
入会年月日 2016.11.10
勤務先 (有)山海物産
紹介者 新井 誠



氏名 藤間 利一
クラブ名 行田RC
入会年月日 2016.11.10
勤務先 一級建築士事務所
藤間建築工房
紹介者 新井 誠

財団表彰



ポール・ハリス・フェロー
根岸 照子
(川越小江戸RC)



ポール・ハリス・ソサエティ
鈴木 秀憲
(吹上RC)



ポール・ハリス・フェロー
山崎 研
(吹上RC)



ポール・ハリス・フェロー
(ポール・ハリス・ソサエティ)
梅沢 定彦
(所沢RC)



ベネファクター
高野 邦夫
(志木RC)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
(ポール・ハリス・ソサエティ)
長沢 友雄
(新所沢RC)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
橋本 芳博
(朝霞RC)



ポール・ハリス・フェロー
荒木 和之
(朝霞RC)



ポール・ハリス・ソサエティ
村田 貴紀
(本庄南RC)

米山表彰



米山功労者(1回目)
古谷 明彦
(新所沢RC)



米山功労者(2回目)
大館 廣
(所沢中央RC)



米山功労者(5回目)
長沢 友雄
(新所沢RC)

